

平成29年5月8日

射水市議会議長
竹内 美津子 殿

行政視察報告書

仙北市・平泉町・大船渡市

期 日：平成29年4月25日～27日

参加者：市民同志会（2名）会 長：古城 克實
幹事長：菊 民夫

報告者 幹事長 菊 民 夫

仙北市 行政視察内容について

- 1、仙北市、「仙北市の景観計画」について！
- 2、地方創生特区について！
- 3、伝統的建造物保存地区について！

現地調査～角館・田沢湖周辺



【仙北市】

概要：平成17年9月20日に田沢湖町・角館町（みちのく小京都）・西木村の2町1村での合併。

行政面積1,093.56km²。仙北市の人口27,452人（2017/2/28）、世帯数10,562世帯、議員定数19、議員報酬312,000、政務活動費12万円一括交付。

平成22年3月に議会基本条例を策定。平成29年度の当初予算総額、一般会計が189億円。特別会計が94億5千万円、企業会計が68億6千万円で、総額352億2560万円。

ほぼ中央に水深が日本一である田沢湖があり、東に秋田駒ヶ岳、北に八幡平、南は仙北平野へと開けています。地域の約8割（89.205ha）が森林地帯で、奥羽山脈から流れる河川は、仙北地域の水源となっている。また、山々に囲まれており、乳頭温泉郷などの温泉地が数多くあり、市内外からの人々が憩いの場として利用している。気候は、冬季には全地域で平均気温が氷点下を下回る厳しい寒さですが、地域の南北間では気候、降水量とも差があります。交通は、南部を秋田と東京を結ぶ「秋田新幹線」、大曲から盛岡を結ぶ「JR田沢湖線」、西部を北秋田市の鷹巣駅から仙北市の角館駅を結ぶ「秋田内陸縦貫鉄道 秋田内陸線」が走っており、3つの線が通る角館駅は賑わいをみせている。

○「仙北市の景観計画・景観条例の」について！都市整備課

仙北市は、平成27年6月30日に景観計画を策定している。

街並み保存の取組みは全国に先駆けており、昭和51年に角館地区が「重要伝統的建造物群保存地区」（文化財保護法）に選定されたことから始まり、今でも保存地区内の歴史的文化的文化財の保存、継承が住民の努力により取り組まれている。

また、旧角館町では「景観形成基本計画（平成10年）」を策定し、本市で初めて景観づくりの方向を定めている。「仙北市歴史的景観条例」（平成8年、旧角館町で制定）、「仙北市景観保存条例」（平成2年、旧田沢湖町で制定）など、景観保全の仕組みを整えており、秋田県景観条例との並行した運用を行ってきた。さらに「仙北市総合計画・基本計画（平成18年）」では、取り組むべき施策の方向について「景観の整備と保全の推進」を掲げているとともに、「都市計画マスタープラン（平成21年）」では、「計画的な景観形成と保全」「多様な主体の理解と協力の促進」について整理している。「仙北市景観計画」及び「仙北市景観条例」は、これらの取組みの積み重ねを継承し、本市の良好な景観を守り、育てるために、景観法第8条の規定に基づき策定している。

<景観構成>

- a. 自然・田園系景観
 - ①自然・眺望景観 森林、丘陵地、天然記念物、眺望 など
 - ②水辺景観 湖、河川、温泉郷 など
 - ③田園景観 農地、集落、屋敷林 など
- b. 市街地系景観
 - ④市街地景観 用途地域指定地域、公園 など
 - ⑤沿道・沿線景観 幹線道路沿道、鉄道沿線、駅前 など
- c. 歴史文化・暮らしの景観
 - ⑥歴史・文化景観 文化財、歴史的建築物 など
 - ⑦暮らし・まっりの景観 市民や事業者が日々行う景観づくり
の取組み、民俗芸能、まつり など

○仙北市地方創生・近未来特区について！

仙北市は武家屋敷と垂れ桜並木（旧角館町）、日本一深い田沢湖と乳頭温泉（田沢湖町）、日本一大きな栗（西木村）があり年間の観光客数約 520 万人。

地方創生特区とは、内閣地方創生推進室は「国家戦略特区」と位置づけ、平成 26 年 8 月 27 日に「田沢湖・玉川温泉を中心とした医療・農林ツーリズム特区」を提案し、翌年の平成 27 年 3 月 19 日に第 13 回国家戦略特別区域諮問会議で仙北市が指定を受ける。「志の高い、やる気のある地方自治体」に対し、近未来技術実証特区を含めた特別区域のことである。

- 1、国有林の活用推進
（国有林 600 km² 6 次産業の推進とドローンの活用）
- 2、高齢者の就業時間の柔軟化活用
（一次産業の労働力確保）
- 3、農業生産法人に係る農地法の特例の活用
（田沢湖自然ファーム・特別ブランド豚）
- 4、ドローンに関する取り組み
（ドローン産業の育成拠点を目指して）
（図書輸送の実証実験 小学校・中学校）
（ドローンインパクトチャレンジ アジアカップ 2016 年）
（実証実験エリア：2 km×1 km 範囲）
（ドローンの活用術）
- 5、NPO 法人の設立手続きの迅速化
（協働まちづくり基本条例）
- 6、温泉活用・湯治型ヘルスケアの推進
（臨床制度を活用した外国人医師による診療：ガン）
- 7、提案している規制緩和事業
（農家民宿へグリーンツーリズム）
（労働時間貯蓄制度）

○景観計画の資料提供～都市計画課・教育委員会(現地調査)

- 一、仙北市の平成 29 年度の議会概要
- 一、仙北市の概要 H29.4.1
- 一、仙北市景観計画・景観条例の制定 H21.8
- 一、仙北市地方創生・近未来特区
- 一、重要伝統的建造物群保存地区 s.51.9.4 選定 6.9 ㊦
(歴史の街並み 平成 26 年度版)
- 一、角館、観光客入り込み状況調べ(目的別) S44 ～ H28



角館観光客数：年間 520 万人



史蹟松本家



角館樺細工工芸伝承館前
菊たみお事務所



東勝楽丁

平泉町行政視察内容について

- 1、「平泉町の景観計画」について！
- 2、景観形成補助事業について！
- 3、浄土の拠点施設事業について！



【平泉町】

概要：平泉町の人口 8,239 人(2016/10/1)、世帯数 2,616 世帯、行政面積 63.39 km²。合併 なし。一般会計が 38 億円程度。議員定数 12 人、議員報酬 203,000、政務活動費月 5 千円。

平安時代末期に奥州藤原氏の本拠地があった町として有名である。当時は平安京に次ぐ大都市として栄えた。現在でも、中尊寺や毛越寺などの遺跡から、当時の繁栄を偲ぶことができる。

地理的には、岩手県内で最も面積が小さい自治体であり、東西 16.15km、南北 8.51km の東西に細長い町域となっている。町の中央が北上盆地の一部を成しており、北上川が南流して氾濫原を形成している。西側を奥羽山脈から東に延びる平泉丘陵の東端、北側を衣川、南側を太田川、東側を北上川に囲まれたやや平坦な土地が町の中心部となっており、ここに JR 東北本線・平泉駅や国道 4 号、町役場などがあり、また、奥州藤原氏時代の寺院や遺跡も集中している。なお、当時は北上川が現在より東側を流れていたと考えられている。

○「平泉町の景観計画」について！

平泉町は、平成 20 年 4 月 28 日、国の景観法に基づく景観条例制定をおこなった。平泉町景観計画区域 平泉の文化的景観は、核となる歴史的な資産だけではなく、周囲の山並みや河川・水系まで含まれる景観であるため、計画の対象範囲を平泉町全域とし、この範囲が景観法に基づく景観計画区域として指定し。

町は 2001 年「平泉の文化遺産」の世界遺産暫定リスト登載を受け景観保全に力を入れ、05 年から「平泉の自然と歴史を生かしたまちづくり景観条例」を施行している。同条例は町全域を▽歴史景観地区▽風土景観地区▽一般景観地区ーに 3 区分。地区ごとに建物の高さ（10 ～ 15 ㍎）や抑えた色彩などの基準を定めた。今回はさらに町を 2 区分。世界遺産登録の推薦資産に近い地区を景観法に基づき「景観地区」または「準景観地区」に定めた。官は景観に配慮した道路建設、民はそれにあった住宅の修景であり官民の共同作業が定着しつつある。そして世界遺産はずばりまちづくりであると担当者の言葉が印象的であった。

○現地調査

<国指定史跡・名勝の現状～世界遺産：平成 23 年登録>

特別史跡（毛越寺境内、無量光院跡、中尊寺境内 飛地も含む）

特別名勝（毛越寺庭園）、史跡（柳之御所・平泉遺跡群、金鶏山、達谷窟）
名勝（旧観自在王院庭園）は現状のまま保存することが原則です。

土地所有者等がなんらかの人工の手を加える場合（現状変更）には、すべて文化庁長官の指導。

- 一、平泉文化遺産センターと金鶏山
- 一、柳之御所資料館と柳之御所史蹟公園
- 一、毛越寺
- 一、観自在王院跡
- 一、無量光院跡
- 一、中尊寺金色堂

○景観計画の資料提供～建設水道課・教育委員会(現地調査)

- 一、平泉景観計画 改訂版 2015.4
- 一、平泉景観まちづくり資料(コアゾーンとバックゾーン)
- 一、世界遺産平泉
- 一、柳之御所資料館小冊
- 一、平泉町・町勢要覧 2012
- 一、岩手・平泉散策ガイドブッケー
- 一、ときめき平泉の文化遺産(児童・生徒向けガイドブック)



平泉町役場前にて



平泉駅修景整備



毛越寺(浄土型式寺院庭園)

○平泉文化遺産センターの取り組み！（京都大学・奈良女子大・県教委が監修）



平泉タイムスコープ(復元 VR60 台) 文化庁の地域活性化事業 2800 万円 10/10

菊たみお事務所

大船渡市の行政視察内容について

- 1、復興状況について！
- 2、まちなか再生計画について！
- 3、客船誘致の取り組みについて！

現地調査～大船渡港



【大船渡市】

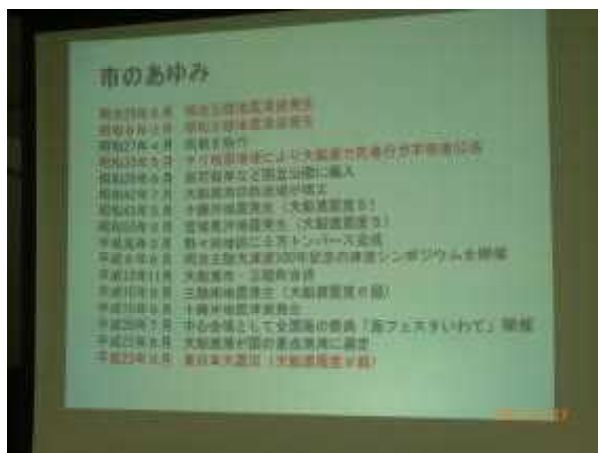
概要：大船渡市は、平成13年11月15日に三陸町と1市1町と合併。行政面積 323,30 km²。人口 37,633 人(2017/3/末)、世帯数 14,959 世帯、議員定数 22 人、議員報酬 320,000、政務活動費 8.4 万円一括交付。費用弁償は県外出張宿泊料 13,000 円、日当 1 日目 1000 円、交通費支給。

平成 29 年度の当初予算総額、一般会計が 421 億 7 千万円。特別会計が 133 億 8 千万円、水道事業会計が 18 億 5 千万円で、総額 574 億 1582 万円。復興交付金でまかなわれる復興・復旧事業予算額 105 事業総額約 184 億 3,400 万円を計上。250 事業を継続！

○大船渡市の復興状況について！

大船渡市は、岩手県南東部に位置する県内において温暖な気候。豊富な魚介類の資源を有する三陸沖漁場や、景観に優れたリアス海岸、五葉山県立自然公園などを擁する自然豊かな港湾都市です。自然環境のもと、地域に根ざした伝統や文化を守り育みながら、地域の資源である「海」を生かし、当市の将来都市像である「ともに創る 三陸の地に輝き躍動するまち 大船渡」の実現に向けて施策を展開している。しかし、平成23年3月11日に発生した東日本大震災により三陸沿岸は甚大な被害を受け、多くの財産やかけがえのない尊い命が失われた。死者340人、行方不明79人、家屋倒壊数3,937棟。

- ①市民生活の復興～6年1ヶ月で800億投下(復興交付金) 10/10
- ②産業経済の復興 次年度から事業費の1%が負担 1/100
- ③都市基盤の復興
- ④防災まちづくり



菊たみお事務所

○復興庁の「大船渡市まちなか再生計画：第二期まちびらき」の認定について！

平成 28 年 2 月 9 日に認定された。JR 大船渡駅前に、地域の公共交通機能の中心となる駅前広場や、津波避難ビルとしての機能を有する交流施設を配置するため、中心市街地を 3 ～ 4 倍かさ上げし商業施設区域として 9.9 ㌤の開発を申請した。山側と海側を結ぶ動線を整備し、人を呼び込む機能から不可欠な各街区に分散した駐車場 968 台分を整備した。街区には飲食事業や地域住民のための小売・サービス業の出店 30 店舗を配備（その内の被災 17 店舗）し、建築面積総量 1,505 坪、その整備事業費 13.05 億円。

①津波・原子力被災地域雇用創造型創出企業立地補助金 3/4

②商業施設等復興整備補助事業 3/4



○大船渡港の概要及び客船誘致の取得組みについて

大船渡港は、太平洋沿岸の岩手県東南端に位置する。典型的なリアス式海岸で、南北に細長く全長は 6 km。周囲は丘陵等で囲まれ常に風波を防いでいる天然の良港で、明治 20 年に軍艦「雷電」が入港し、広く認められた。海岸線は、変化に富んだ風光明媚な景観を呈し、景勝地「基石海岸」（国立公園指定）を有する。湾内ではカキ、ホタテ等の養殖も盛んで、コンテナ航路、セメント関連産業、客船の入港などで活気がある港であった。しかしながら、東日本大震災により、甚大な被害に遭遇。市民一人ひとりが誇り

菊たみお事務所

を持てるまちとして再生するため、港を活かした産業振興、「水産、港湾、観光」に特に力を入れ、現在、その復興に向け取り組んでいる。

永浜・山口地区における多目的国際ターミナル等の設備概要

- ① 4万ト_ン級：-13m 岸壁 2 バース 520m
- ② 1万ト_ン級：-10m 岸壁 2 バース 340m
- ③ 5千ト_ン級：7.5m 岸壁 3 バース 390m
- ④ 埠頭用地：17.6 ㏒_{タール}
- ⑤ 工業用地：11.7 ㏒_{タール}
- ⑥ 緑地：3.3 ㏒_{タール}

○現地調査～大船渡港拝見

- 一、大船渡港 大船渡駅から直線距離で 328 〇
- 一、大船渡市魚市場 大船渡町字永沢 209 〇
- 一、穴通磯 末崎町赤土倉 0192-29-2359 〇
- 一、碁石浜 末崎町字大浜 0192-29-2359 〇
- 一、乱曝谷(らんぼうや) 末崎町字大浜 0192-29-2359
- 一、碁石岬 末崎町字大浜 0192-29-2359
- 一、大船渡市立博物館 末崎町字大浜 221-86 0192-29-2161
- 一、末音崎湾望台 三陸町越喜来(東日本大震災による犠牲者の慰霊碑)
- 一、長谷寺 猪川町字長谷堂 127 0192-27-3535

○復興事業と港湾事業の資料提供～

- 一、大船渡市復興計画(主事業)スケジュール H28.3.31
- 一、大船都市復興計画(概要版) 一、議会年報 H28 年度版
- 一、おおふなと市議会だより
- 一、大船渡市まちなか再生計画(第二期まちびらき 2017.4.9)
- 一、大船渡港(東北地方整備局) 一、復興進行中(新鮮美味、大自然の造形美)
- 一、大船渡の特産品(ホタテ・岩がき・わかめ・カキ・ウニ・アワビ)

○大船渡港の客船誘致の取得組みに学ぶこととし(別紙添付)！



高台に建つ大船渡市役所



港口防波堤(開港 210 ㏓・水深 16 ㏓)



穴通磯

＜我が新港も日本丸の誘致に市長自ら努力せよ＞

菊たみお事務所

